

令和6年度第3回大曲地域協議会会議録

令和6年10月31日

大曲地域協議会

令和6年度第3回大曲地域協議会会議録目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	1
■協議	
(1) 会議録署名委員の指名	2
(2) 意見交換	3
■閉会	7
■署名	7

■日 時：令和6年10月31日（木）午後3時

■会 場：花火伝統文化継承資料館（はなび・アム）多目的ホール

■出席委員：7名

鎌田 俊、久保田 健一郎、後藤 仁美、根田 朋子、深谷 茂男、
佐藤 毅、生田目 マキ子

■欠席委員：7名

打川 元喜、佐藤 芳紀、塚田 兼一、戸嶋 真紀子、細井 陽子、
松塚 孝治、長屋 奈恵子

■出席職員：3名

高橋 靖弘（地域活動応援課課長） 高橋 マユミ（地域活動応援課主幹）
佐々木 心都（地域活動応援課主事）

■次 第：

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 まちなか賑わいづくり発見事業 フィールドワークの実施
- 4 議 題
 - (1) 会議録署名委員の指名
 - (2) 意見交換
- 5 その他
- 6 閉 会

（午後 3時 開会）

○事務局(高橋主幹)

本日はお忙しいところご出席いただきましてありがとうございます。

定刻になりましたので、ただ今から令和6年度第3回大曲地域協議会を始めさせていただきます。

はじめに、鎌田会長よりごあいさつをお願いします。

○鎌田俊会長（以下、会長と表記）

今回、まちなか賑わいづくり発見事業の一環としてフィールドワークを実施するわけですが、今までA Bに分かれてやってきた協議とは少し趣旨が違いますが、何か得るも

のがあるのではないかと期待しています。普段車で通るだけの一方通行の道路を、駅まで行くときは逆行して歩いていくわけで、私にとっては見たこともない景色を見ながら行くだろうと期待しています。車とスピードが違うということは、普段見えてこないものが見えてくるのではないかと期待しています。

私の個人的な着眼点を申し上げますと、他の市町村の商店街にあって大曲の商店街にないもの、欠けているものは何か、足りないものは何か、必要なものは何だろうという所に着眼しながら歩いてみようと思います。感性と発想力が豊かな方々ばかりなので、帰ってからの意見交換が非常に楽しみです。

今日は月末の末日の午後3時ということで無理して出席いただいた委員が多いと思います。そういう意味で感謝申し上げます。よろしく申し上げます。

○事務局(高橋主幹)

ここで、本日の協議会の日程をご説明いたします。

本日の協議会ですが、このあと15時10分頃からまちあるきのフィールドワークを1時間ほど実施します。その後、多目的ホールに戻り、16時15分頃からフィールドワークの振り返りの意見交換会を40分ほど行い、17時頃終了の予定でございます。

それでは、フィールドワークに入る前に、この事業の概要とフィールドワークの進め方について、ご説明いたします。

【資料に基づき説明】

それでは、このあとフィールドワークを実施したいと思います。みなさんご準備をよろしくお願いいたします。

【フィールドワーク実施】

○事務局(高橋主幹)

みなさん、フィールドワークお疲れさまでした。

これから会議に入りますが、このあとの進行については、大仙市地域自治区の設置等に関する条例第8条第4項の規定により、鎌田会長にお願いします。

○会長

それでは、会議をはじめます。

本日は、打川元喜委員、佐藤芳紀委員、塚田兼一委員、戸嶋真紀子委員、細井陽子委員、松塚孝治委員、長屋奈恵子委員が欠席となっています。出席委員は7名で、委員の2分の1以上の方が出席されておりますので、会議は成立していることをご報告いたします。

議題に入ります。

議題の1、会議録署名委員を指名いたします。会議録署名委員は、久保田健一郎委員と後藤仁美委員にお願いいたします。

続きまして、議題の2、「意見交換」に入ります。冒頭で事務局から説明がありましたが、これからフィールドワークで撮影した写真を順番にスクリーンに映しますので、その場所やものを撮影したいと思った委員からPRしたいところなどを紹介していただいて、補足したいことなどがあれば、みなさんから自由に発言いただきたいと思います。時間は全体で40分くらいを想定しています。それでは最初の写真からよろしくお願いいたします。

【写真をスクリーンに投影】

○意見交換の内容

【往路：はなび・アム～丸子川沿い～丸子橋】

- ・ 川沿いに遊歩道のようなものも30年以上前からありますが、もう少しきれいにして、ここを訪れて丸子川の風景を見てもらえる方向性をつけていかななくてはならないと思います。
- ・ 下の遊歩道に降りられないようになっていました。昔はきっと子どもたちだけで降りて行って遊んでいてもよかったのかもしれませんが、今は危なくて子どもを行かせられません。
- ・ 昨年、地域協議会の中で丸子川の遊歩道の整備について発言したことがあります。当時の都市管理課の担当の方にもお話ししました。
- ・ 美郷町にせせらぎ公園という公園があって、休日に通ると家族連れが非常に多いです。
- ・ 私の子どもがまだ小さい頃はしっかり整備されていて魚釣りもできました。石垣に囲まれたところでは鮭を放流して掴み取りをして、家族連れや子ども連れの遊び場でした。その昔のイメージを持って数十年ぶりに来ましたが、雑草だらけで荒れていてびっくりしました。
- ・ 河川はいつも同じ水位であればよいですが、近年の雨は堤防まで水位が上がるので、公園にすれば避難の呼びかけにもすごいエネルギーが必要となり、自ずと手つかずになってしまうのだと思います。
- ・ 天候が悪いときは、遊歩道に降りていく道を遮断して立ち入り禁止にするなど、市が管理すれば有効活用できるのではないのでしょうか。
- ・ 鳥や魚などは癒しになるので上手く利用した方がよいと思います。盛岡市にある高松の池も、この時期は白鳥や鴨がいて訪れる人が多いです。丸子川も遊歩道をきれいにして、雨が降りそうなときは通行止めにすればよいと思います。
- ・ インスタグラムに、昔はこんな遊び場だったと掲載してみてもよいかもしれません。
- ・ 河川の雑草除去の費用に対する補助がありますが、この辺りはどうでしょうか。ほぼボランティアに近いですが、活用してもいいかもしれません。
- ・ 丸子橋にあるプランターに市の花であるコスモスが植わっていますが、枯れています。管理者はわかりませんが、季節によって植える花を変えるとよいと思います。咲いている時はきれいですが、枯れたままではみっともないです。
- ・ 丸子橋に宮古市との友好交流都市協定締結の記念碑があります。観光物産協会で宮古市の特産品が売っていたと思いますが、石碑のところにも看板を置いて宣伝をすれば、商品

も売れるのではないのでしょうか。

- ・ FMはなびでも、毎週木曜日の朝に宮古市の番組とつないで放送していて、そういうことも一緒にPRできればよいと思います。
- ・ 丸子橋の街灯がおしゃれです。タペストリーなど吊り下げられる仕様になっていそうですが、利用されていません。大曲の花火の日などに活用できればよいのではないのでしょうか。
- ・ 川沿いの雑草がすごくて、雑草の下が土なのか舗装されているのかわからない状態です。
- ・ 親としては、危なくて子どもには降りるなど言いたいです。
- ・ 虫の発生源になりそうです。丸子のこみちが整備されたからだとしても、雑草だらけで見栄えが悪いです。
- ・ 丸子のこみちに犬の糞が落ちていて危うく踏みそうになりました。マナーの悪い人もいるので改善してほしいです。
- ・ 館の橋では釣りをしている中・高校生がいますが、丸子橋と違って歩道もないので危なく感じます。
- ・ 丸子のこみちは、太田ハーフマラソンの練習コースとして、地域おこし協力隊の主導で何週間か走っていたようですが、街灯もあって走りやすかったという話を聞きました。ランニングコースとしては良いコースでPRできます。

【往路：花火通り商店街】

- ・ 肉の大日向では、注文してからコロッケを揚げてもらって食べた思い出があります。
- ・ 店先で揚げているところが見えたり、手に取れたり、賑やかな雰囲気が伝われば、学校帰り子どもたちも入りやすくなるのではないのでしょうか。
- ・ 揚げたてが食べられるなら、そういう情報をPRできればよいです。
- ・ 川辺で座って食べたりできればよいですね。
- ・ 商店街に、揚げたてを買って食べ歩きできるようなお店がないように感じます。空地を活用して誰かやらないのでしょうか。
- ・ 今回、空地をたくさん撮影しました。空地を活用しやすいシステムがあればよいと思います。例えば、市が所有者と事前に協議していて、このくらいのスペースなら1万円で貸し出しますなど、わかりやすいとよいです。空地を活用したくても登記を調べないとわからないとなれば、誰もやりたがらないと思います。
- ・ 今まで、看板（大曲地区かわまちづくり事業）に気づかなかったです。
- ・ かわまちづくり事業とありますが、丸子川の堤防は草ぼうぼうです。
- ・ 看板の左側の案内版を見ると、松山の姫神公園まであって、ずいぶん範囲が広いです。
- ・ 花館を含めた羽州街道になっているので、よそから来た人というよりも、案内看板は市民向けのようです。
- ・ 花火通り商店街と言えばミルクハウスのイメージが強いです。
- ・ ナポリタンやパフェがおいしいです。
- ・ 他県の話ですが、よそから若者を募って彼らの発想に任せて事業をやっているところがありました。地元の人だけでは手に負えなくなっているため、よそから来た人が自由に

事業をやるようなのがよいと思いました。

- ・ おもちゃのやまぐちは、このまま変わらないでいてほしいです。
- ・ 車で通るとわかりませんでした。榊田印舗の店先の瓦の形が印象的でした。

【大曲駅前周辺】

- ・ 駅前にメインになる建物がありません。どこの駅に行っても歴史館など何かしらメインとなる建物があるので、大曲の駅前にもメインとなる建物があればよいと思います。電車から降りて最初に目に入る駐輪場が赤く錆びているので、駐輪場だけは何かしないといけないと思います。
- ・ 県の観光案内看板がありますが、大曲の駅前にあるのに大曲のことが一つも載っていません。
- ・ 駅の2階にある観光物産協会の職員にも話したことがありますが、どこに行くにも大曲が中心となります。わかりやすいのは三湖伝説で、十和田湖、八郎潟、田沢湖がありますが、大曲駅を経由しないと行けません。大曲駅が重要な駅であることをみんながもっと認識するべきだと思います。
- ・ 毎日駅にいますが、お店でよく聞かれるのがバス停の場所です。バスの案内所の看板が全くないために聞かれます。
- ・ 駅からバスターミナルが見えないため、わかりづらくなっています。
- ・ 駅前の時計広告塔は、夜になると時計の時刻も見えなくなり存在が消えてしまいます。
- ・ 夜間も見えるように電光掲示板に変えることはできないのでしょうか。
- ・ 広告塔の内容もほとんど変わることがないように思います。
- ・ 市へ寄贈されたもののようなので、現在市が管理しているなら市がやらなければいけないと思います。
- ・ もっと大曲をPRするような広告塔にすればよいと思います。

【帰路：花火通り商店街】

- ・ 花火通り商店街の入り口に看板がありますが、商店街に入ると統一性がないように感じます。統一性があるって視覚に訴えるものがあればよいと思います。商店街で同じキャラクターを使用して、そのお店の特徴を明記したものを通行人に見えるように貼り出してはどうでしょうか。花火に関するキャラクターグッズのようなもので、それぞれのお店の特徴をPRできれば統一性もあります。
- ・ 色を統一してPRする方法もあります。
- ・ 諏訪神社のお祭りのときに通りに白い幣束を巡らしますが、あれだけでも統一感があります。
- ・ 幣束も視覚に訴えるものです。丸子橋で見た花火のようなキャラクターに、商店街の各店舗をPRするようなフレーズをつけて、商店街を歩く人に訴えかけてはどうでしょうか。
- ・ この商店街は真っすぐで平らなところがいい所だと思います。この真っすぐな道路を利用して、何かギネスに挑戦できるかもしれません。
- ・ 駅から大農まで真っすぐ2km近く続きますが、駅から丸子橋の辺りまででも統一性を持

たせると、真っすぐな通りなのですごい景観が作れるかもしれません。諏訪神社のお祭りの幣束のイメージで、通りに一斉に何かを出したら、視覚に訴えるようなものが生まれて意味があると思います。角間川ではお祭りのときに家々で提灯をぶら下げて、夜宮の日はすごくきれいです。提灯がよいのかわかりませんが、統一感として視覚に訴えるものがあるので、商店街の真っすぐな通りに提灯をぶら下げるだけでもすごい光景になりそうです。

- ・ 古着屋 BUP が県内でも品揃えが多いということも知らなかったなので、そういう情報も店先にあればわかりやすいです。
- ・ どういうお店か知っていればよいのですが、ほかから来た人が初めて入るには、やはり視覚に訴える情報があると親切です。何を販売しているお店か外からもわかると入りやすいです。
- ・ すぐ買える、食べ歩きできる、ごみ箱がある、そういう風にした方がよいと思います。去年や今年のように暑い時期には、商店街の途中に麦茶のサービス店があればよいと思います。難しいようですが、お店で順番を決めてできたらよいと思います。
- ・ 店先とか買いやすい所で売っていれば、ソフトクリームでもコーヒーでも食べ歩きできてよいと思います。

【帰路：丸子橋～はなび・アム】

- ・ 丸子橋のキャラクターのレリーフが印象的です。花火、ひまわり、太陽、受け取る人によって見え方が違います。
- ・ インスタグラムにこのキャラクターが何に見えるかクイズ形式にして載せるのもよいと思います。答えがわからない謎をいっぱい作っておくのもおもしろいと思います。
- ・ 丸子川の周辺は柳の木が多くて印象的です。空き店舗や空き地も逆手に取って何かイベントができそうだなと思いました。そこにあるものをそのまま生かして地域活性化につなげることもできると思います。
- ・ はなび・アムに「大曲の花火」の垂れ幕がありますが、場所によって「火」の文字が見えにくいので、横にできないのかなといつも思います。

○事務局（高橋主幹）

撮影した写真は以上ですが、写真の撮影をしていなくて気になった場所などがあれば、お願いします。

○会長

人によって感性が違って、想像以上にいろいろな意見が出てよかったと思います。

以上で、議題の2の「意見交換」を終了します。ほかに事務局から連絡事項等があればお願いします。

○事務局（高橋主幹）

予定時間を越えてたくさんの意見をいただき、ありがとうございます。今後ですが、冒頭

でも申し上げましたとおり、今日の意見交換からすぐ PR できそうなものは「だいせん宣伝部」のInstagramへの投稿を予定しております。その他にも今日は改善点などの意見も出ましたので、今後の具体的な取り組みへと繋げていきたいと思ひます。

次回の地域協議会の開催予定ですが、2月を予定しておりますのでよろしくお願ひいたします。

○会長

ありがとうございました。皆さんから何かなければ、以上で本日の会議を終了いたします。長時間ありがとうございました。

(午後 5時20分 閉会)

大曲地域協議会運営規程第7条第2項の規定によりここに署名する。

会議録署名委員
